(令和 4 年度)　1年間のクラス自己評価　【 松 組　4 歳児 】　大月保育園

養護	【生命・情緒】 4月はドキドキしながら松組さんになった子どもたちでしたが、今ではすっかりお兄さん、お姉さんの顔になりました。1日の流れ、基本的生活習慣も身につき、意欲的に過ごしています。できることもどんどん増え、ほめられるととても喜びうれしそうにしています。様々なことに取り組む姿勢も積極的で興味津々です。きちんと自分の思いも伝えながら、のびのびと過ごしています。
教育	【健康・人間関係・環境・げんご・表現】 友だちとの関わりも多くなり、だんだん激しいトラブルになることも。口調が強くなってしまったり、手が出てしまったり、ゆずれなかったりすることもあります。それぞれの思いを代弁したり、相手の気持ちを考えられるように声をかけてきました。集団生活の中でのトラブルはつきものでもあるので、成長段階のひとつとして、ていねいに対応しています。だんだん友だち同士で気持ちを伝え合う姿も多くなり、自分たちで解決することも増えました。押したつもりではなかったのに、ということもまだまだあります。夢中になりすぎてつい乱暴になってしまうこともあるので、その都度、声をかけています。 身の回りのこと等は自分でできる中、だんだん雑になってしまうこともあるので、ていねいにできるよう、伝えています。子ども同士で声をかけ合う姿もあり、優しく伝えられるように声をかけています。 製作等では、季節が感じられるように、季節の物を作ったり、素材に触れたり、楽しくすすめてきました。子どもたちの工夫や、想像力にはいつも驚かされます。指先もだんだん器用になり、細かく作ったり、できることも増え、とても楽しそうに行っています。言葉集めをしたり、少しずつ、数や文字に触れあそんできました。興味をもつと覚えも早いので、引き続き遊びの中で楽しんでいきたいと思います。
食育	なかよし菜園を通し、野菜を育てたり、収穫して食べることにより、食材への興味や関心、育てることの大変さ等を感じたり、感謝の気持ちを持つことができた。 食材の栄養について知ったり、皆で食べることにより、苦手な物も「少しでも」「少しずつ」と食べようとする姿も増えた。また行事食に触れ、季節の食材にも興味を持ちよく味わって食べることができた。手作りおやつも多く、皆でおいしくいただくことができた。
その他	運動会や発表会の大きな行事を通して、皆で一生懸命取り組んだり、個々の目標に向かって取り組んだり、その成果を発揮できる機会もあり、とても張りきっていた。やりきった達成感からの成長はとても大きく、それぞれの自信につながった。また異年齢での関わりは少ない中だったが、大きい友だちに親しみを持ち、まねしてみたり誘われることを喜んだり、小さい友だちの手をそっとにぎり、一緒に遊ぼうとする姿も少しずつ見られています。まだ関わり方がわからずさぐりさぐりなところもありますが、関わりたい気持ちは大きくもっているので、楽しく過ごせるよう、仲立ちしています。いよいよ4月からは、年長さんなので、張りきる気持ちを大切にし、頑張ってほしいと思います。1年間、ご理解、ご協力ありがとうございました。